



2021年1月29日

各位

スパークス・グループ株式会社
代表取締役社長 グループ CEO 阿部 修平
(コード8739 東証第一部)

2021年3月期 配当予想の修正に関するお知らせ

2.0円増配し、1株あたり11.0円の普通配当を実施予定

当社は、本日開催の取締役会において、2021年3月期の1株あたり配当予想について、以下のとおり修正することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

■ 配当予想修正の理由

当社は、持続的な成長と中長期的な企業価値の向上を図るとともに、株主の皆様へ利益を還元していくことを重要な経営課題の一つとして位置づけております。株主還元につきましては、中長期的な視点に立ち、安定性・継続性に配慮しつつ、業績動向、財務状況及び還元性向等の他、実施時期や実施方法等を総合的に勘案して行っております。

2021年3月期の当社の期末配当につきまして、これまで配当予想を未定としておりましたが、この度、財務状況や今後の業績等を総合的に検討した結果、引き続き安定した財務状況にあること、及び基礎収益（※）が安定的に増加していること等から、前期末の普通配当1株あたり9.0円に2.0円を加えた、1株あたり11.0円の期末普通配当に修正いたします。

翌期以降も基礎収益を安定的に増加させることを経営目標とし、この基礎収益の成長をベースに安定的・継続的な株主還元の拡大、持続的な成長と中長期的な企業価値の向上に努めてまいります。

なお本件は、2021年6月開催予定の第32回定時株主総会の決議をもちまして正式に決定、実施する予定です。

■ 配当予想修正の内容

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 (2020年10月30日発表)				未定	未定
今回修正予想				11.00	11.00
2021年3月期 (当期実績)	-	0.00	-		
2020年3月期 (前期実績)	-	0.00	-	9.00	9.00

(注) 上記配当予想は現時点での予想数値であり、実際の配当は、今後の様々な要因により予想数値とは異なる可能性があります。



(※)「基礎収益」とは事業の持続的かつ安定的な基盤となる収益力を示す経営指標であり、その算定方法は以下のとおりです。

基礎収益 = 残高報酬（手数料控除後） - 経常的経費

「経常的経費」とは①支払手数料全額、②実績賞与等(賞与引当金繰入、賞与に係る法定福利費及びESOP費用を含む)、③役職員に対する退職金等の一時的支払の合計を、営業費用・一般管理費の合計から控除した費用の合計を指しています。

財務諸表上の「営業利益」は一時的・追加的に発生する成功報酬が含まれておりますが、成功報酬は株式市場の動向や実物資産投資の事業進捗状況などによって大きく変動するため、事業の持続的かつ安定的な基盤となる収益力を表す「基礎収益」を、最も重要な経営指標の一つと考えております。

■ 本件に関するお問い合わせ先

スパークス・グループ株式会社 経営管理部
TEL : 03-6711-9100 / FAX : 03-6711-9101